

高いレベルの放射線管理技術者 キャリアアップ研修

放射線計測の高度な実務技術について学んでみませんか

線量評価研修会（2日間）

講義：

線量概念と放射線計測等

体験学習：

Nal スペクトロメータ等を用いた実験実習

簡易遮蔽計算及び PHITS 等を用いた計算実習

実験と計算で求めた 1cm 線量当量率の比較検討等

場所：東京都文京区白山5丁目1番3-101号 原子力安全技術センター

定員：8名

日程：第15回（令和2年1月23～24日）

実験体系



実験実習



計算実習



研修会受講後、受講者専用 WEB で継続研鑽を行い、認定試験により技能が身についたことを評価された方には「線量評価キャリアパスポート認定証」を交付します。

連絡先：原子力安全技術センター 放射線安全部 研修センター
電話 03-3814-7100 E-mail rad-kensyu@nustec.or.jp

申込方法：受講申込書にご記入頂き、FAX またはメールで応募下さい

受講料：33,000円（税込）

主催：公益財団法人 原子力安全技術センター

対象：第1種放射線取扱主任者免状を有する「学生、教職員、社会人」

医学物理士資格を有するもしくは取得を目指す「学生、教職員、社会人」

放射線計測の実験値と計算値との比較に興味のある「学生、教職員、社会人」等

線量評価研修会の講義項目（予定）※

日程		講義項目
1日目	10:00-10:20	開講式/ガイダンス
	10:20-11:00	放射線量の基礎 ¹⁾
	11:10-12:00	放射線計測の原理 ²⁾ ガンマ線波高分析概論
	13:00-14:30	NaI スペクトロメータを用いた実験実習 ³⁾
	14:40-15:20	データ取りまとめ
	15:30-17:00	簡易計算の実習 ⁴⁾
2日目	10:00-12:00 13:00-14:20	PHITS を用いた計算実習 ⁵⁾
	14:30-16:00	データの比較検討 ⁶⁾
	16:10-16:20	受講アンケート、質疑応答
	16:20-16:30	受講証授与/閉講式

※日程及び講義項目は都合により多少の変更がありますことをご了承下さい。

- 1) 実用量及び防護量など
- 2) 検出器の構造、特性、変動係数の求め方、管理方法など
- 3) 鉛の遮蔽板を用いた散乱線・透過線測定体験など
- 4) 線量率定数を用いた簡易計算、Virtual Geiger Counter（WEB上）による計算体験
- 5) 実験実習の体系を模擬したモンテカルロ法詳細計算法の体験
- 6) 実験値と計算値の比較による線減衰係数、透過率、半価層などの考察